

## 令和3年度ネットリサーチ「茨城県産の農林水産物」に関するアンケート結果報告書

### ■結果のポイント

- 県オリジナル品種の果物の認知度については、「イバラキング（メロン）」が57.2%で最も高い。また、銘柄畜産物の認知度については、「常陸牛（牛肉）」が81.6%で最も高い。
- 県オリジナル品種の果物と銘柄畜産物の認知経路については、すべてにおいて「直売所やスーパーマーケット」が最も高い。
- 「茨城をたべよう運動」の認知度については、「言葉を聞いたことがある、マークも見たことがある」（17.7%）、「言葉だけ聞いたことがある」（11.4%）、「マークだけ見たことがある」（10.4%）を合わせた【言葉又はマークを知っている】は、39.5%となっている。

### ■調査結果の概要

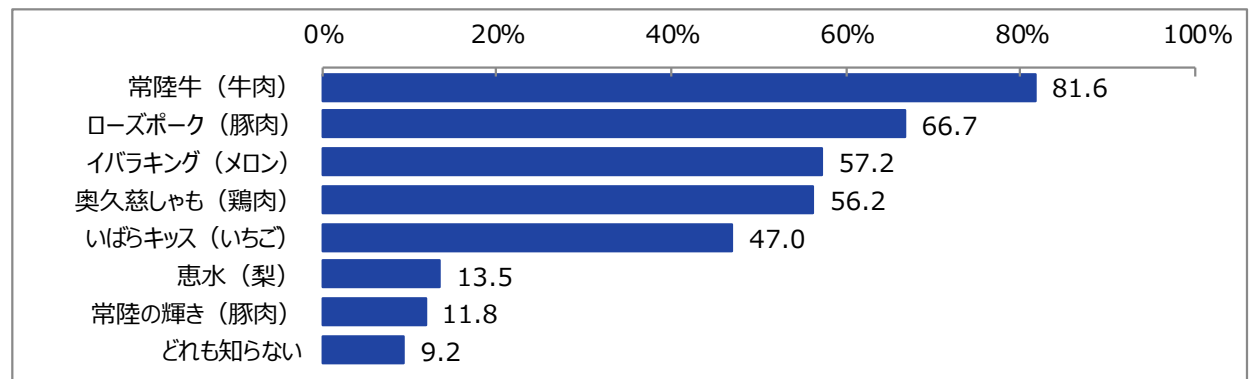
#### 1 県オリジナル品種や銘柄畜産物の認知度

- ◇ 県オリジナル品種の果物の認知度については、「イバラキング（メロン）」が57.2%で最も高く、次いで「いばらキッス（いちご）」が47.0%と続く。
- ◇ 銘柄畜産物の認知度については、「常陸牛（牛肉）」が81.6%で最も高く、次いで「ローズポーク（豚肉）」が66.7%と続く。

Q1.茨城県が開発した県オリジナル品種や銘柄畜産物である以下の7品目について知っていますか。ご存知のものをすべてお選びください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
常陸牛（牛肉）	81.6	816
ローズポーク（豚肉）	66.7	667
イバラキング（メロン）	57.2	572
奥久慈しゃも（鶏肉）	56.2	562
いばらキッス（いちご）	47.0	470
恵水（梨）	13.5	135
常陸の輝き（豚肉）	11.8	118
どれも知らない	9.2	92



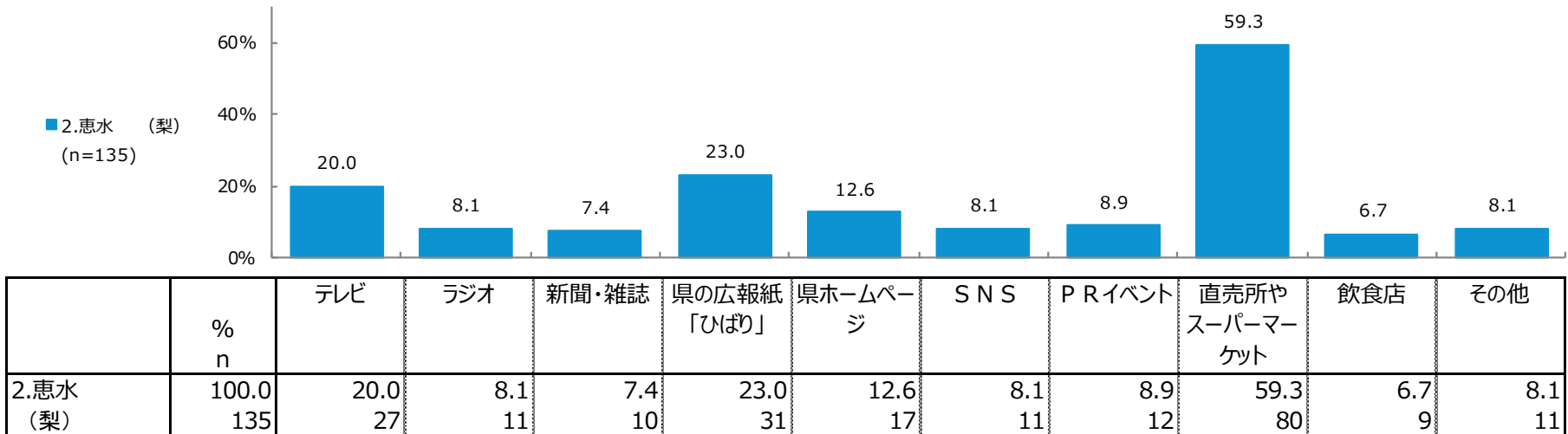
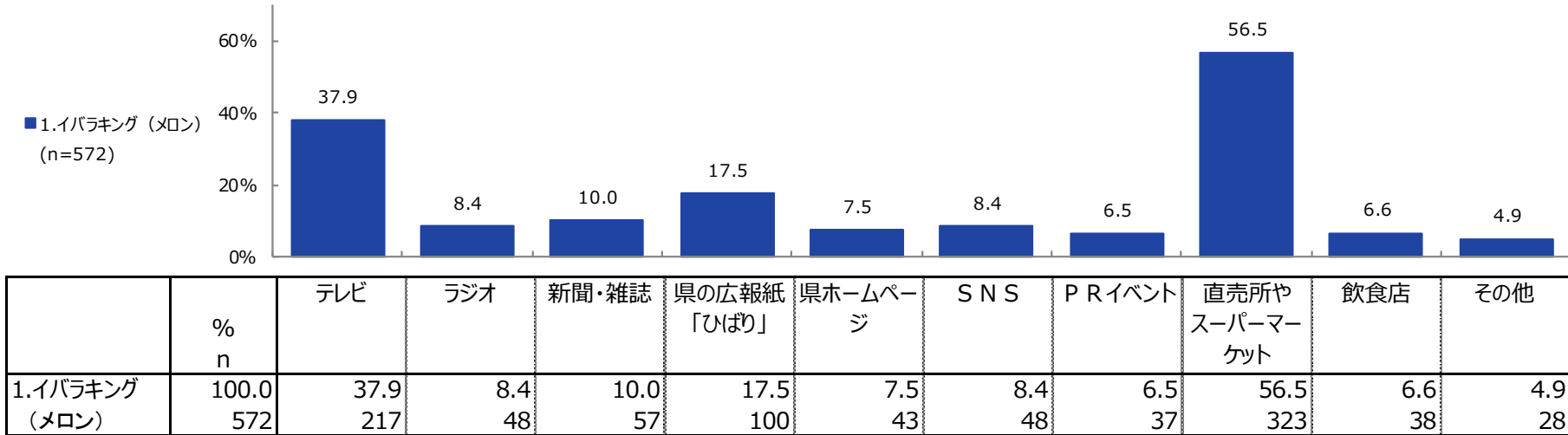
## 2 県オリジナル品種の果物の認知経路

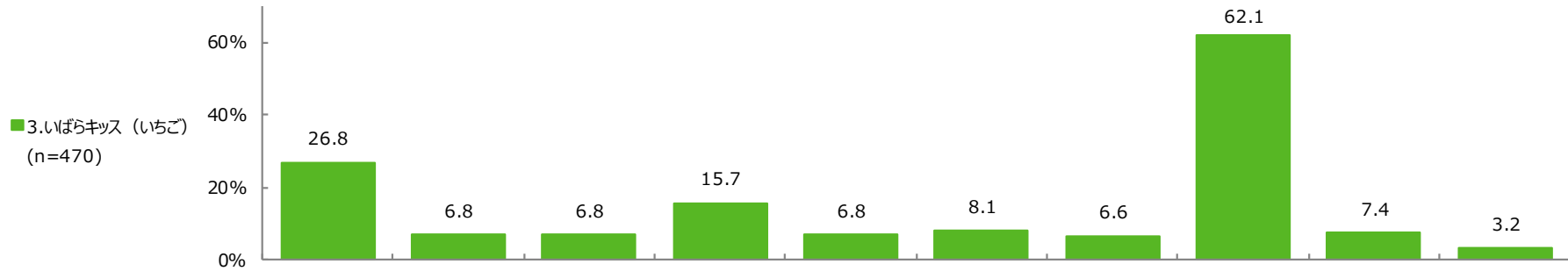
☆ 「直売所やスーパーマーケット」がすべての品種において最も高い。

(Q1で「1.イバラキング (メロン)」「2.恵水 (梨)」「3.いばらキッス (いちご)」のいずれかを「知っている」と回答した方へ)

Q2.県オリジナル品種(「1.イバラキング (メロン)」「2.恵水 (梨)」「3.いばらキッス (いちご)」)を、どこで知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA





	% n	テレビ	ラジオ	新聞・雑誌	県の広報紙 「ひばり」	県ホーム ページ	SNS	PRイベント	直売所や スーパーマ ーケット	飲食店	その他
3. いばらキッス (いちご)	100.0 470	26.8 126	6.8 32	6.8 32	15.7 74	6.8 32	8.1 38	6.6 31	62.1 292	7.4 35	3.2 15

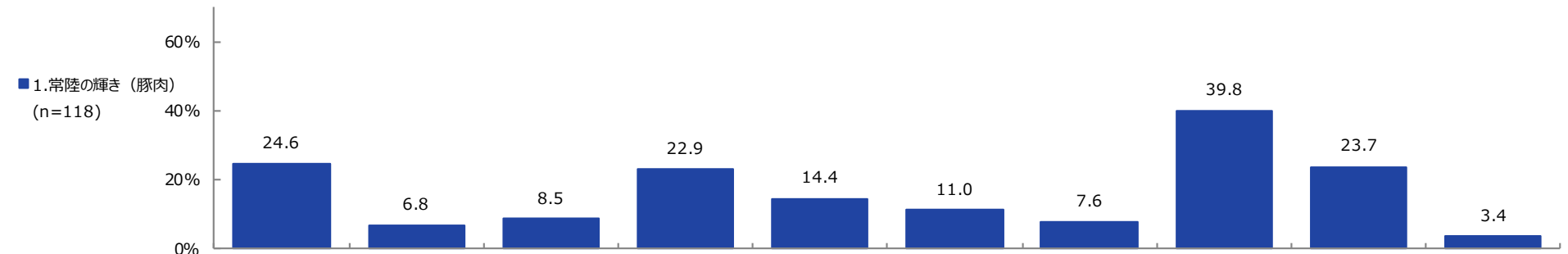
### 3 銘柄畜産物の認知経路

◇ 「直売所やスーパーマーケット」がすべての畜産物において最も高い。

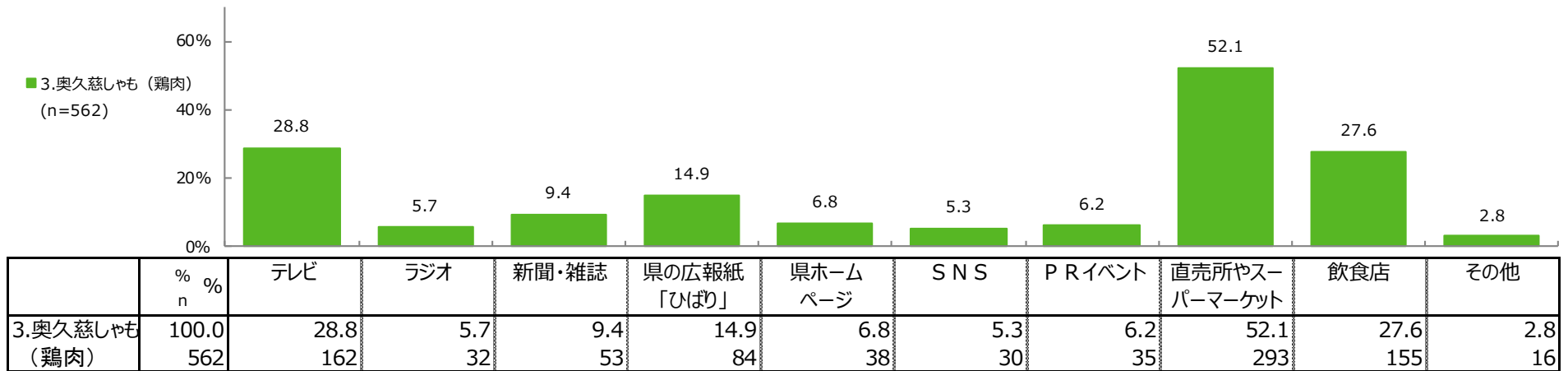
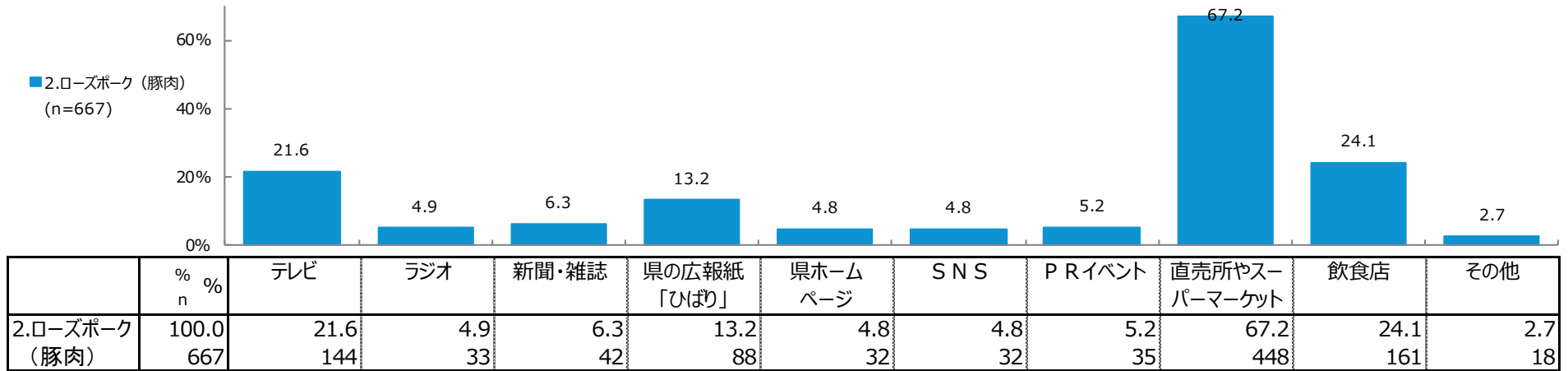
(Q1で「4.常陸の輝き(豚肉)」「5.ローズポーク(豚肉)」「6.奥久慈しゃも(鶏肉)」「7.常陸牛(牛肉)」のいずれかを「知っている」と回答した方へ)

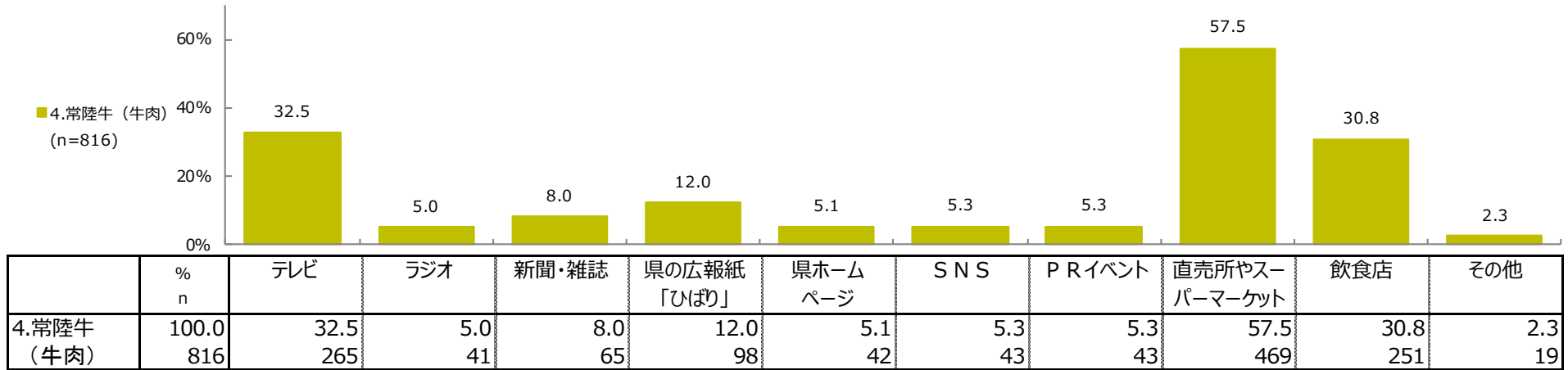
Q3. 銘柄畜産物(「4.常陸の輝き(豚肉)」「5.ローズポーク(豚肉)」「6.奥久慈しゃも(鶏肉)」「7.常陸牛(牛肉)」)を、どこで知りましたか。

あてはまるものをすべて選んでください。



	% n	テレビ	ラジオ	新聞・雑誌	県の広報紙 「ひばり」	県ホーム ページ	SNS	PRイベント	直売所やス ーパーマ ーケット	飲食店	その他
1. 常陸の輝き (豚肉)	100.0 118	24.6 29	6.8 8	8.5 10	22.9 27	14.4 17	11.0 13	7.6 9	39.8 47	23.7 28	3.4 4



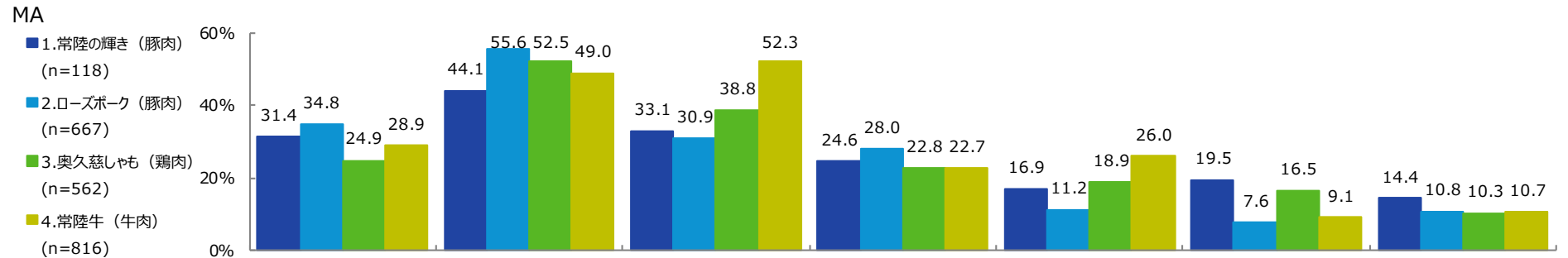


#### 4 銘柄畜産物のイメージ

◇ 「常陸牛（牛肉）」では、「品質が高く高級感があるイメージ」が52.3%で最も高い。

◇ その他の品種では、「地元茨城産であることから好感が持てる」が最も高い。

Q4.銘柄畜産物（「常陸の輝き（豚肉）」「ローズポーク（豚肉）」「奥久慈しゃも（鶏肉）」「常陸牛（牛肉）」にどのようなイメージを持っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。



	% n	広報媒体や売り場 で見かけたことがある	地元茨城産であるこ とから好感が持てる	品質が高く高級感が あるイメージ	安心安全なイメージ	一般食肉に比べると 値段が高く 身近に感じない	購入したり食べたり出 来る場所が、少ない 又は分からない	分からない
1.常陸の輝き (豚肉) (n=118)	100.0 118	31.4 37	44.1 52	33.1 39	24.6 29	16.9 20	19.5 23	14.4 17
2.ローズポーク (豚肉) (n=667)	100.0 667	34.8 232	55.6 371	30.9 206	28.0 187	11.2 75	7.6 51	10.8 72
3.奥久慈しゃも (鶏肉) (n=562)	100.0 562	24.9 140	52.5 295	38.8 218	22.8 128	18.9 106	16.5 93	10.3 58
4.常陸牛 (牛肉) (n=816)	100.0 816	28.9 236	49.0 400	52.3 427	22.7 185	26.0 212	9.1 74	10.7 87

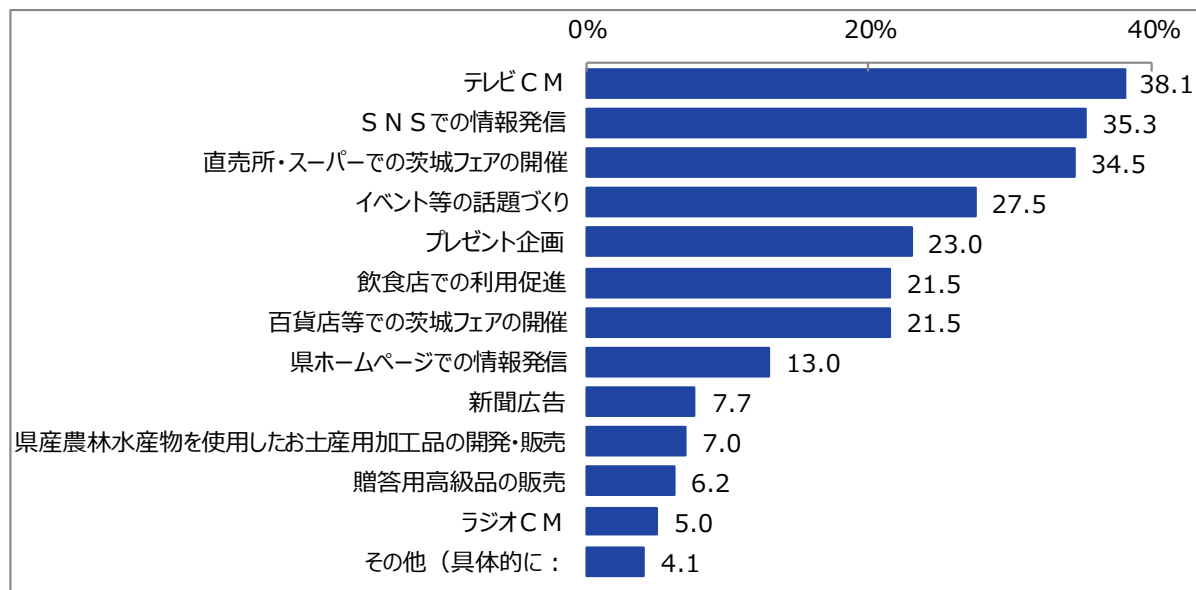
## 5 県産農林水産物の効果的なPR手法

◇ 「テレビCM」が38.1%で最も高く、次いで「SNSでの情報発信」が35.3%と続く。

Q5.茨城県オリジナル品種や銘柄畜産物をもっと多くの方に知ってもらうためには、どのようなPR手法が効果的だと思いますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	1000
テレビCM	38.1	381
SNSでの情報発信	35.3	353
直売所・スーパーでの茨城フェアの開催	34.5	345
イベント等の話題づくり	27.5	275
プレゼント企画	23.0	230
飲食店での利用促進	21.5	215
百貨店等での茨城フェアの開催	21.5	215
県ホームページでの情報発信	13.0	130
新聞広告	7.7	77
県産農林水産物を使用したお土産用加工品の開発・販売	7.0	70
贈答用高級品の販売	6.2	62
ラジオCM	5.0	50
その他（具体的に：	4.1	41



## 6 「茨城をたべよう」の認知度

◇ 「言葉を聞いたことがあり、マークも見たことがある」(17.7%)、「言葉だけ聞いたことがある」(11.4%)、「マークだけ見たことがある」(10.4%)を合わせた【言葉又はマークを知っている】は、39.5%となっている。

続いて、以下の説明文とマークをご覧になってからお答えください。

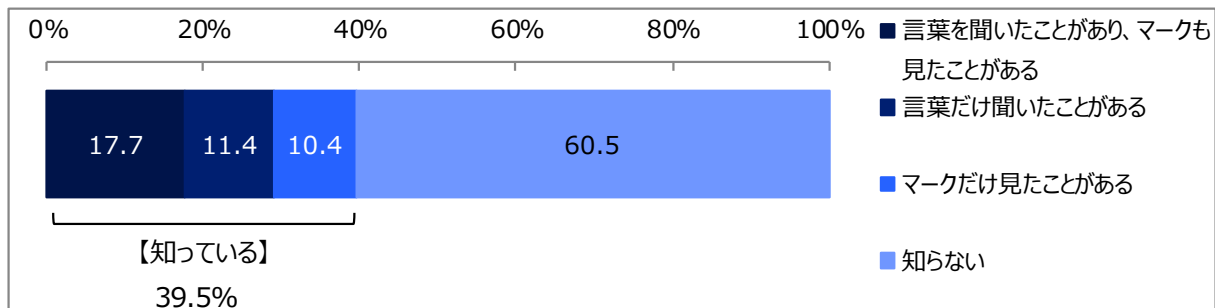
「茨城をたべよう」は、本県産食材の魅力を広め、認知度向上や消費拡大につなげるキャッチフレーズです。



Q6.あなたは「茨城をたべよう」を知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

SA

	%	n
全体	100.0	1000
言葉を聞いたことがあり、マークも見たことがある	17.7	177
言葉だけ聞いたことがある	11.4	114
マークだけ見たことがある	10.4	104
知らない	60.5	605



### 7 「茨城をたべよう」の認知経路

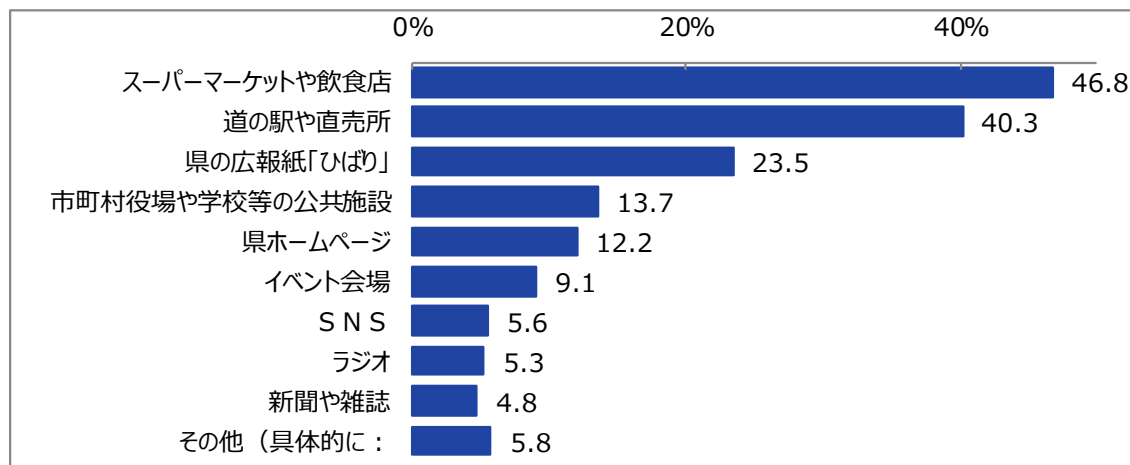
◇ 「スーパーマーケットや飲食店」が46.8%で最も高く、次いで「道の駅や直売所」が40.3%で続く。

(Q6で「1.言葉を聞いたことがあり、マークも見たことがある」「2.言葉だけ聞いたことがある」「3.マークだけ見たことがある」と回答した方へ)

Q7.あなたは「茨城をたべよう」をどこで見たり聞いたりしましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

MA

	%	n
全体	100.0	395
スーパーマーケットや飲食店	46.8	185
道の駅や直売所	40.3	159
県の広報紙「ひばり」	23.5	93
市町村役場や学校等の公共施設	13.7	54
県ホームページ	12.2	48
イベント会場	9.1	36
SNS	5.6	22
ラジオ	5.3	21
新聞や雑誌	4.8	19
その他（具体的に：	5.8	23



## ■調査の目的

本県の「農林水産物のブランド化」の取組において、トップブランドを目指す梨「恵水」、豚肉「常陸の輝き」をはじめとする県オリジナル品種の果物や銘柄畜産物の認知度について調査し、取組の進捗状況を確認するとともに、今後の施策の検討に活用する。

また、「茨城をたべよう」のキャッチフレーズとマークを活用し、県内外に県産農林水産物の魅力を発信していくため、「茨城をたべよう」の認知度を把握し、政策効果の検証に活用する。

## ■実施概要

- ・実施期間 令和3年6月25日～7月2日
- ・サンプル数 茨城県常住人口調査（令和3年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		116	246	96	353	189	1,000
性別	男性	60	125	51	181	99	516
	女性	56	121	45	172	90	484
年代別	18～29歳	18	42	17	66	33	176
	30歳代	17	43	17	62	31	170
	40歳代	24	57	21	83	42	227
	50歳代	27	53	19	72	39	210
	60歳代	30	51	22	70	44	217

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

(注)

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。